

海生寺かいしやうじ

うづまき

〔太秦の南竹林の中にあり。今は草菴にして、開山深山しんざんぜんじ禪師の像を安置す。木像にして三尺ばかり椅子に座し、

扠子を持つ。此僧何れの僧何れの姓の人といふ事を知らず、常に破れ車に乗じて四衢を往来す、世の人呼で車僧くるまそうといふ。又七百歳の年歴の事を語る故に、名を七百歳とも称すとなん〕